



令和6年度第3回北区地域公共交通会議

コミュニティバス（浮間ルート） の変更運行計画について

①コミュニティバス（浮間ルート）の土曜・休日減便

- 自動車運転者の労働時間等の改善のための基準適用に伴う運転手不足のため、コミュニティバスを運行する日立自動車交通(株)から減便協議の申入れがあった。

- 
- 王子・駒込ルート、田端循環ルート：
令和6年4月～最終便繰上げ
 - 浮間ルート：運行当初から最終便繰上げ

比較的利用者が少ないコミュニティバス（浮間ルート）の
土曜・休日について、運転手が確保できるまで当面の
間、減便する

②コミュニティバス（浮間ルート）の利用状況

●利用状況

[人]

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
利用者数	3,306	20,858	21,283	21,960	26,415	27,211
1日当たり	約660	約690	約680	約730	約850	約870

	9月	10月	11月	12月	1月	2月
利用者数	26,731	26,860	24,427	24,912	24,135	22,039
1日当たり	約890	約860	約810	約800	約770	約780

③コミュニティバス（浮間ルート）の利用実態調査結果

- 利用実態の把握及び評価のため、コミュニティバス（浮間ルート）の利用実態調査を実施

調査方法	対象路線に乗車し、乗降者数、利用区間を計測
計測項目	バス停ごとの ・乗車人数 ・降車人数 ・利用者の年齢層（18歳以下、19～64歳、65歳以上） ・利用者のOD（乗車・降車バス停）
調査期間	令和6年9月26日（木） 令和6年9月29日（日）

- 乗降別利用者数：赤羽駅西口の乗降者数が多く、次いで北赤羽駅浮間口が多い
- 便別の利用者数：13時～14時ころの利用が多く、終バス付近は利用が少ない
- バス停別乗降人数：赤羽駅西口で乗車し、北赤羽駅浮間口で降車利用者が最も多く、次いで北赤羽駅浮間口で乗車し、赤羽駅西口で降車する利用者である。

④コミュニティバス（浮間ルート）のアンケート調査結果

- 利用実態の把握及び評価のため、コミュニティバス（浮間ルート）の利用実態や意識・意向を問うアンケートを実施

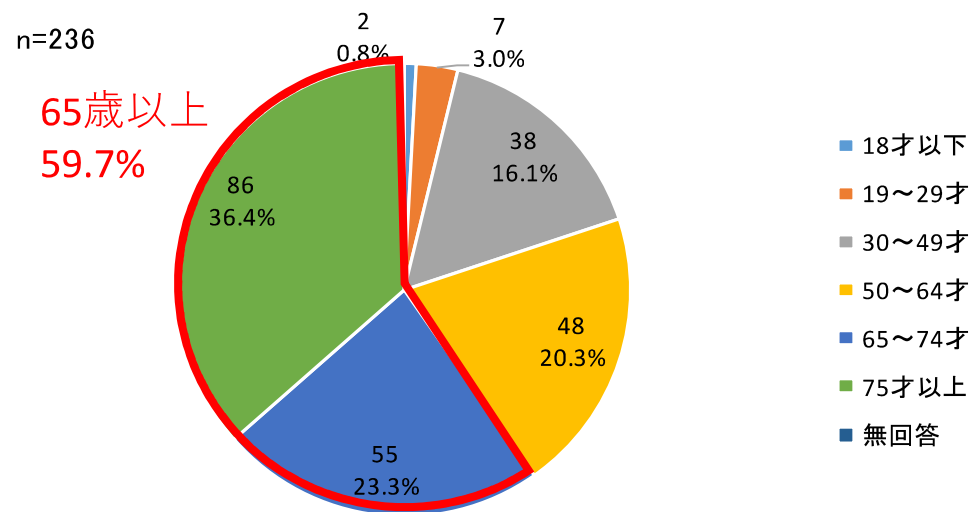
対象	利用者	地域住民
調査方法	アンケート調査票をコミュニティバス（浮間ルート）の車内で配布、郵送またはWEBで回答	アンケート調査票を郵送配布、郵送またはWEBで回答
調査対象	18歳以上のコミュニティバス（浮間ルート）の利用者431人	18歳以上の浮間1～5丁目の住民500人
回答者数	236人（回収率54.8%）	231人（回収率46.2%）
調査期間	令和6年11月14日（木） 令和6年11月17日（日）	令和6年10月24日（木） ～令和6年11月15日（金）

④コミュニティバス（浮間ルート）のアンケート調査結果

（１）利用者向けアンケート調査結果

●年齢

- 75歳以上が36.4%と最も多く、30～60代は概ね均等。
- 20代以下の回答が少ない。若年層の利用喚起が必要。



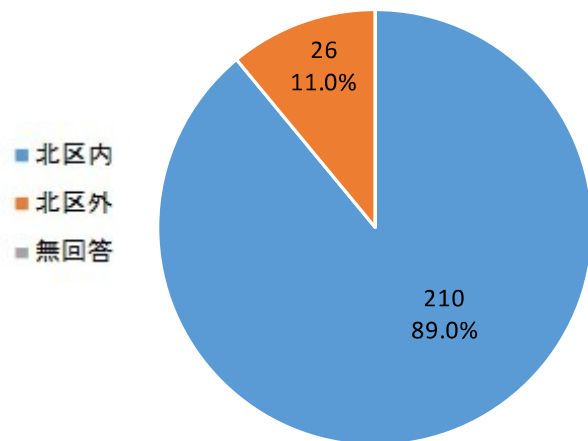
④コミュニティバス（浮間ルート）のアンケート調査結果

（１）利用者向けアンケート調査結果

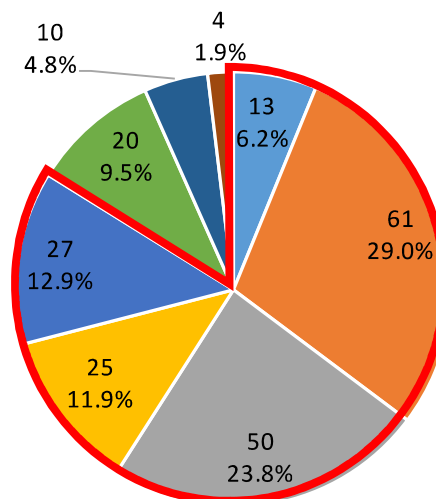
●居住地

●北区内が89.0%で、そのうち浮間地区に住んでいる方は83.8%である。

n=236



n=210



浮間地区にお住まい
計83.8%

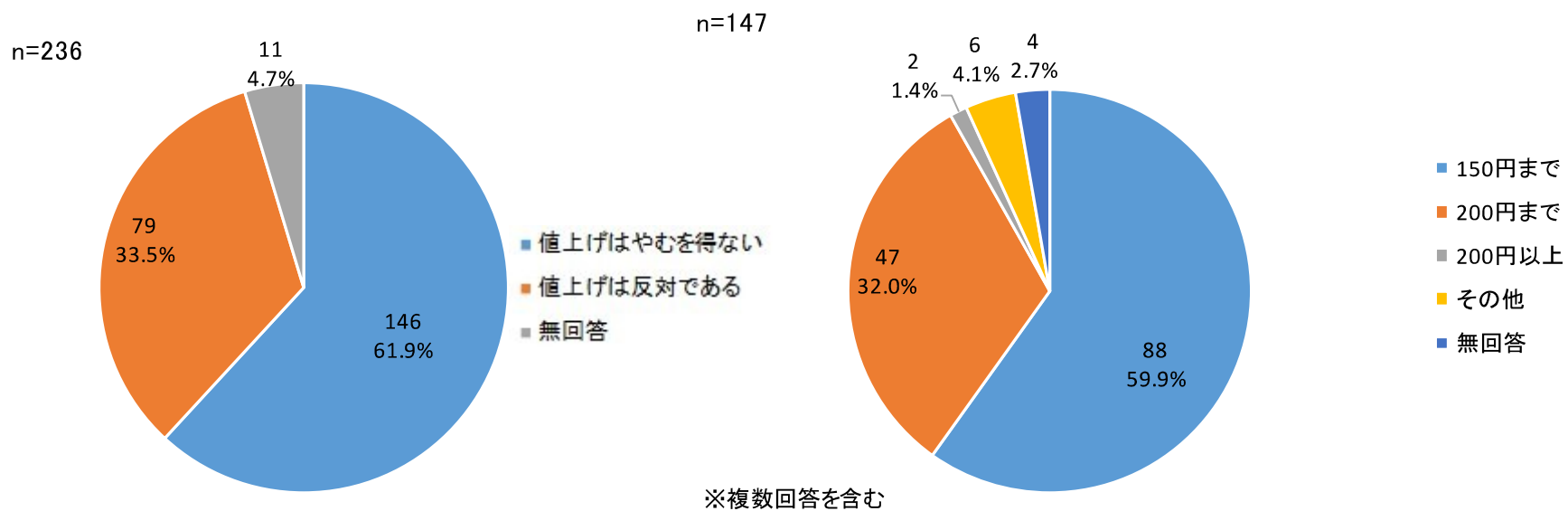
- 浮間1丁目
- 浮間2丁目
- 浮間3丁目
- 浮間4丁目
- 浮間5丁目
- 赤羽地区
- その他
- 無回答

④コミュニティバス（浮間ルート）のアンケート調査結果

（１）利用者向けアンケート調査結果

● 運賃の値上げ

- 値上げはやむを得ないと回答した方が61.9%。
- 値上げの許容額は150円までが最も多く59.9%、次いで200円までが32.0%である。

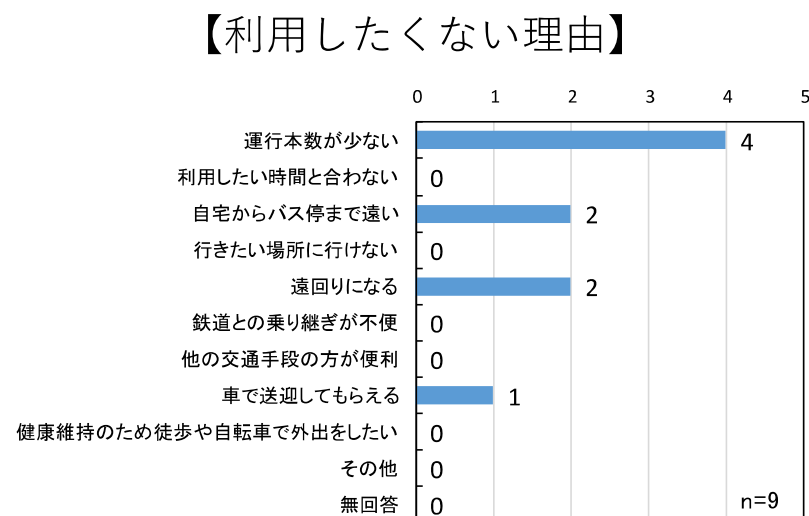
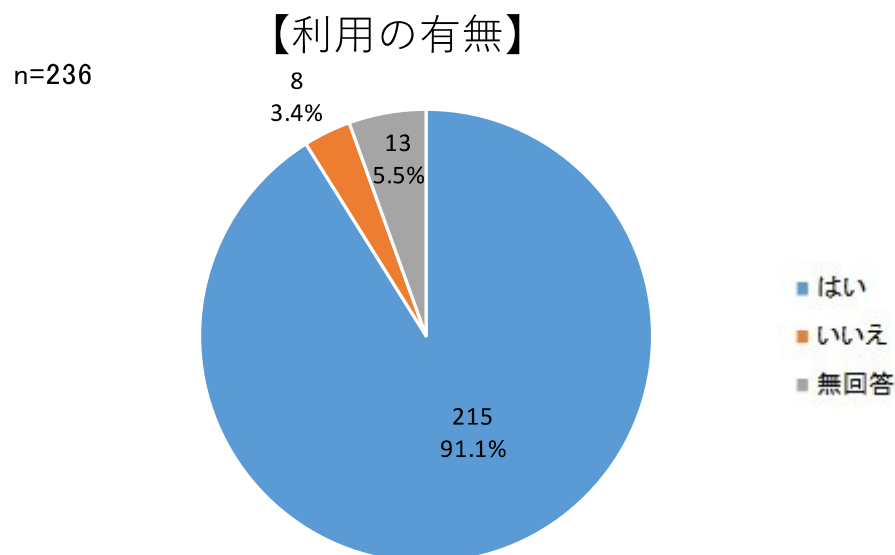


④コミュニティバス（浮間ルート）のアンケート調査結果

（１）利用者向けアンケート調査結果

●今後の浮間ルートの利用の有無

- 今後の浮間ルートの利用の有無は、利用すると回答した方が91.1%。
- 利用しないと回答した方のうち、利用したくない理由は「運行本数が少ない」が最も多い。



④コミュニティバス（浮間ルート）のアンケート調査結果

（１）利用者向けアンケート調査結果

●サービス内容の満足度

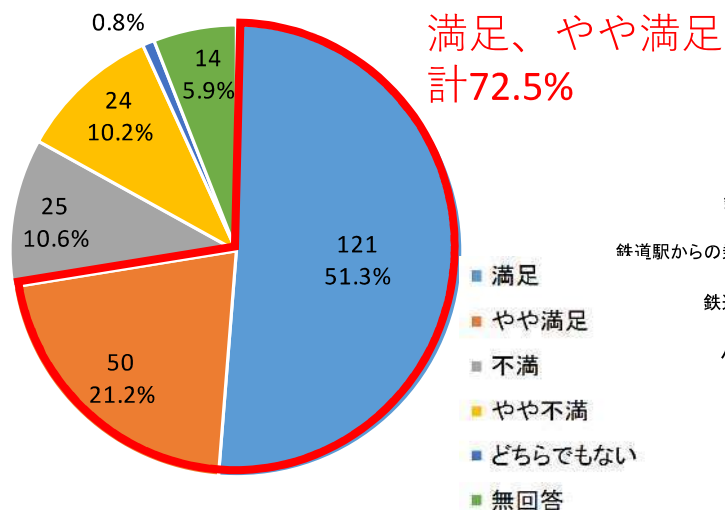
- 浮間ルートのサービス内容の満足度では、満足、やや満足が全体の72.5%を占めた。
- サービス内容に不満を感じている方において、

不満と感ずる理由

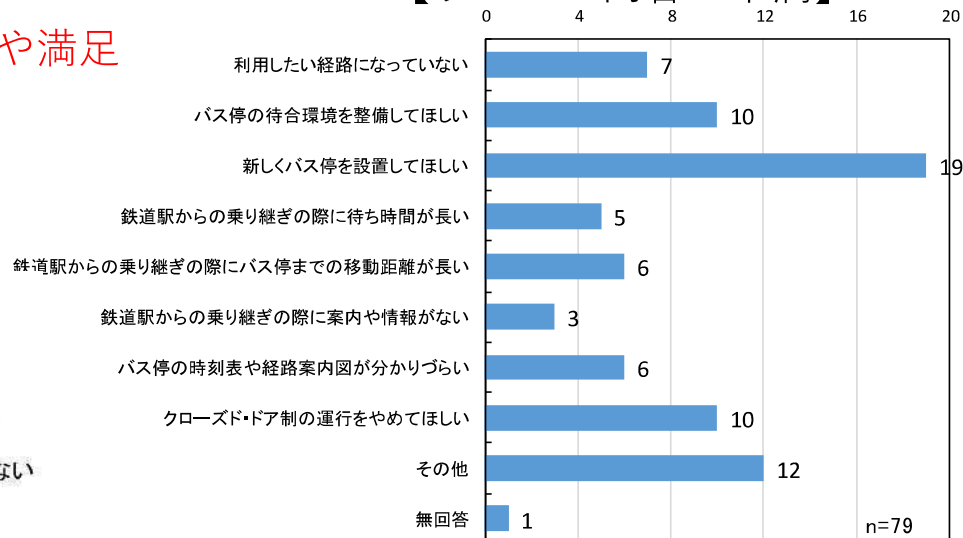
「新しくバス停を設置してほしい」・・・北赤羽駅赤羽口新規設置
「バス停の待合環境改善」・・・・・・・・ベンチ設置検討
「クローズドドア廃止」・・・・・・・・廃止
「赤羽駅西口並び方改善」・・・・・・・・単独バス停の新規設置

対応策

n=236 【サービス内容の満足度】



【サービス内容の不満】

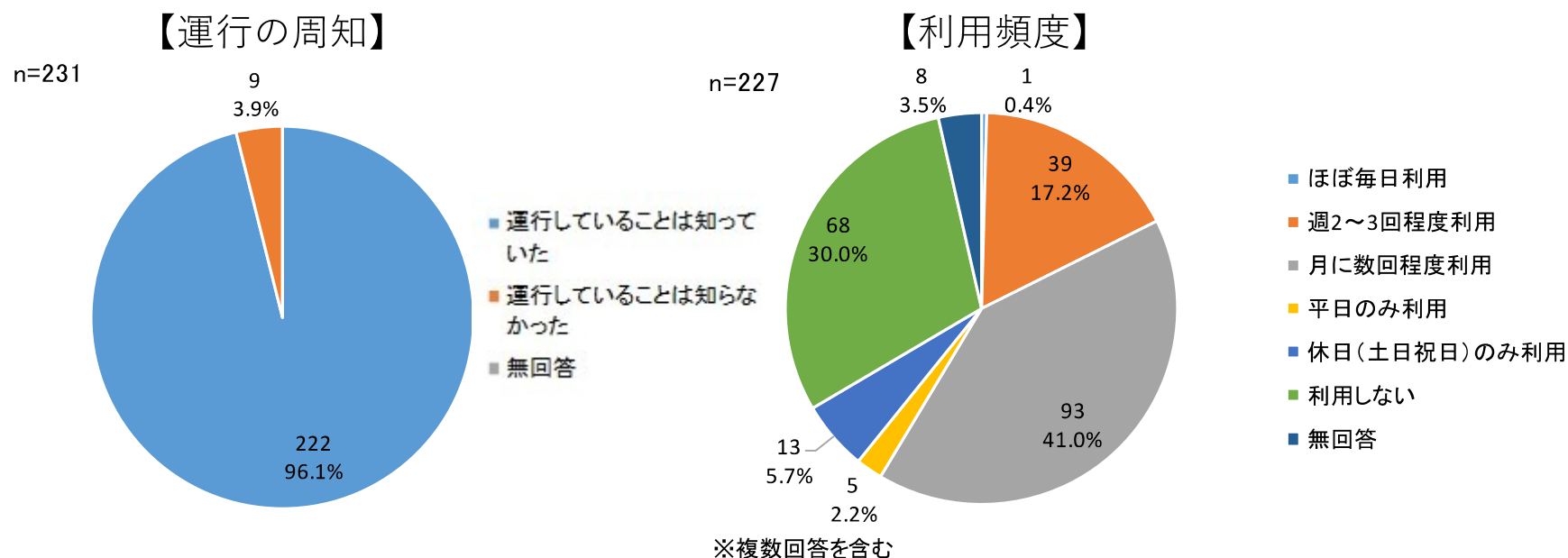


④コミュニティバス（浮間ルート）のアンケート調査結果

（２）地域住民向けアンケート調査結果

●浮間ルートの運行の周知

- 運行していることを知っていたの回答が96.1%と、十分な認知度がある。
- 利用頻度としては、「月に数回程度」が最も多く41.0%であり、「利用しない」が30.0%あった。その理由は、他の交通手段の方が便利である。



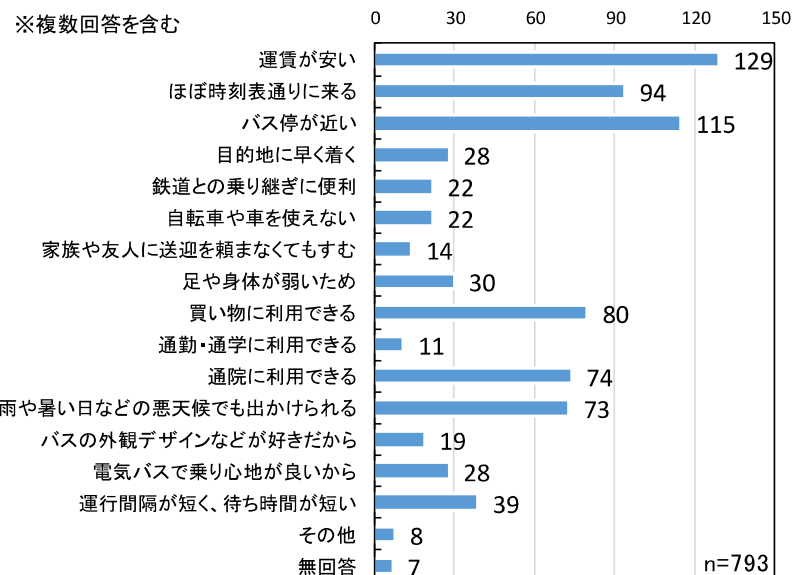
④コミュニティバス（浮間ルート）のアンケート調査結果

（２）地域住民向けアンケート調査結果

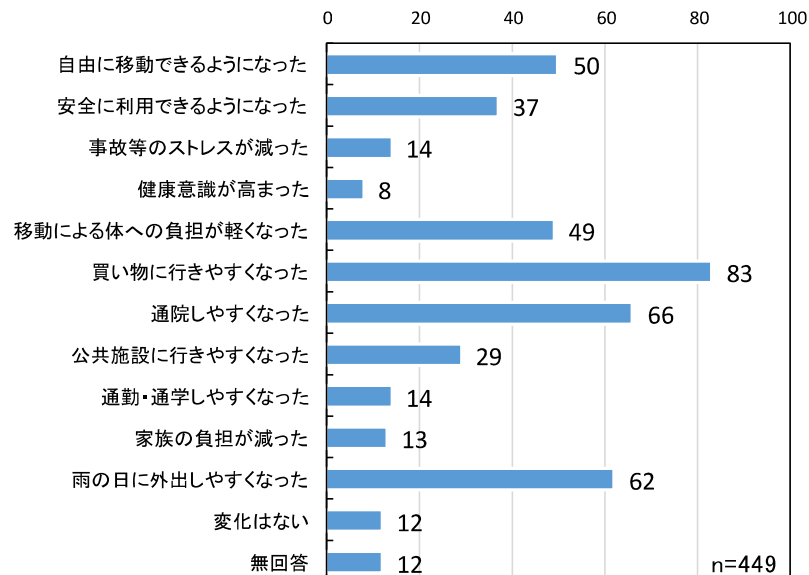
●浮間ルートを利用した主な理由

- 運賃の安さやバス停の近さ、定時性の確保が多かった。
- 浮間ルートを利用することで買い物への行きやすさや通院のしやすさ、雨天時の外出のしやすさといった環境の変化を多く感じていた。

【浮間ルートを利用した主な理由】



【外出の環境の変化】



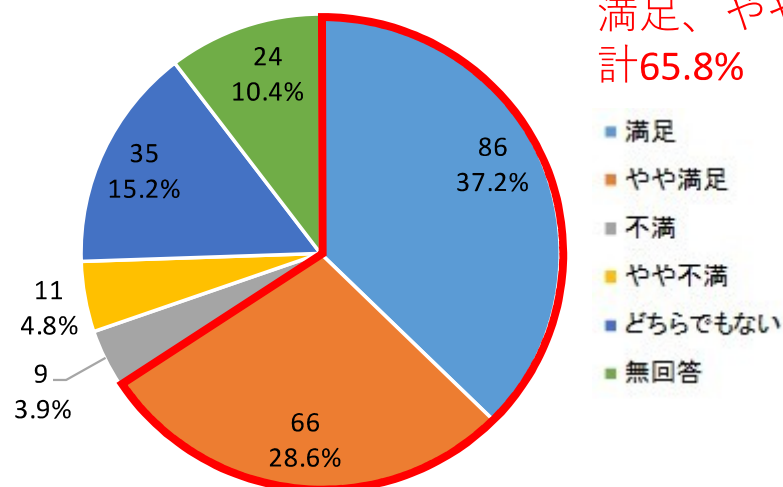
④コミュニティバス（浮間ルート）のアンケート調査結果

（２）地域住民向けアンケート調査結果

● サービス内容の満足度

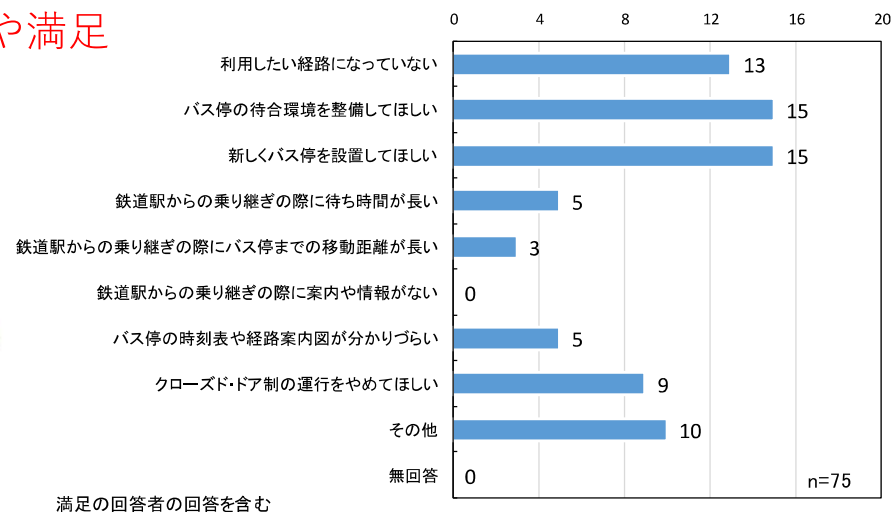
- 浮間ルートのサービス内容の満足度では、満足、やや満足が全体の65.8%を占めた。
- サービス内容に不満を感じている方において、「新しくバス停を設置してほしい」「バス停の待合環境改善」、「利用したい経路になっていない」、「運行時間が短い、運行本数が少ない」といった点に不満を感じており、これらのサービス向上により更なる利用促進を図っていく。

【サービス内容の満足度】
n=231



満足、やや満足
計65.8%

【サービス内容の不満】



⑤コミュニティバス（浮間ルート）のダイヤについて

	変更前	変更後
1 周距離	10.61km(60分)	11.17km(60～72分)
バス停数	21箇所	30箇所
車両台数	3台	3台 ※土休日は2台
運行時間	7時台～19時台 ※土休日は18時台まで ※各バス停の個別ダイヤはパンフレットのとおり	
運行間隔	20分(33～35便) ※土休日は31～33便	20～24分(30～33便) ※土休日は30分(20～22便)
利用者数	約28万人/年(見込み) 平 日：約800人/日 土休日：約700人/日	—